

東京外国語大学 多言語・多文化 教育研究センター

Center for Multilingual Multicultural Education and Research

国立大学法人 東京外国語大学

協働実践型研究プログラム

本センターの研究プログラムは、日本社会の多言語・多文化化により生起する問題の解決に向けて、実践者と研究者がそれぞれの専門知を持ち寄り、協働で取り組む「協働実践型研究」であることを最大の特徴とします。2010年度までの5年間は、日本の多文化化の問題解決に向けて実践と研究を切り離すことなく活動を進めてきました。その中から浮かび上がってきた課題の1つが、多文化社会の問題解決に寄与できる専門的人材の養成です。2011年度からは「多文化社会コーディネーター」および「コミュニティ通訳」に焦点をあて、専門職を養成する講座を開講しながら、そのあり方について次の3つの分野で研究を推進しています。

多文化社会実践研究・全国フォーラムの開催

本センターの協働実践型研究活動の成果を共有するとともに、多文化社会の課題に取り組む全国の実践者、研究者が一堂に会し意見交換する場を提供することによって、全国的なネットワークづくりを推進します。

- 1.多文化社会コーディネーター研究
- 2.コミュニティ通訳研究
- 3.基礎研究「多言語・多文化社会専門人材養成における大学の役割」

多文化社会コーディネーター研究およびコミュニティ通訳研究では、養成すべき人材像の方向づけばかりでなく、専門職としてのあり方や認定制度について検討します。

またこれら2つの専門人材養成に関わる研究を支える基礎研究として、「多言語・多文化社会専門人材養成における大学の役割」をテーマとした研究を推進します。多言語・多文化化の進む日本社会において専門知、とりわけその創出・普及にかかわる高等教育機関がどのような貢献ができるかを探究することを目的とします。

研究誌の発行

研究誌「多言語多文化—実践と研究」は、本センターが刊行する査読付きの研究誌です。既存の学問分野の枠組みを超えて多言語・多文化社会を多面的に理解する視点を提供し、研究者と実践者による研究成果の意義を広く社会に問いかけ、現場へのフィードバックをおこなうことを目的とします。

シリーズ 多言語・多文化協働実践研究 (A5判111～140ページ)

本センターでは、2006年から多分野の専門家と現場の実践者が協働することにより、日本の多文化社会の課題解決をめざす「協働実践研究プログラム」を展開してきました。06年度には課題の抽出を行い、07-08年度は5つの研究班によって課題を掘り下げ、09-10年度は3チーム編成でより実践的な研究に取り組みました。11年度からは過去5年間の成果をベースに、多文化社会の課題解決に寄与できる専門人材に焦点をあてて研究を行っています。その成果を「シリーズ多言語・多文化協働実践研究」にまとめました。

シリーズ 多言語・多文化協働実践研究 別冊

2007-2009年度に文部科学省委託事業として実施した「多文化社会コーディネーター養成プログラム」と、本学語学ボランティアが参加している「外国人相談事業」についてそれぞれまとめました。

別冊 1 多文化社会に求められる人材とは？
「多文化社会コーディネーター」

別冊 2

別冊 3

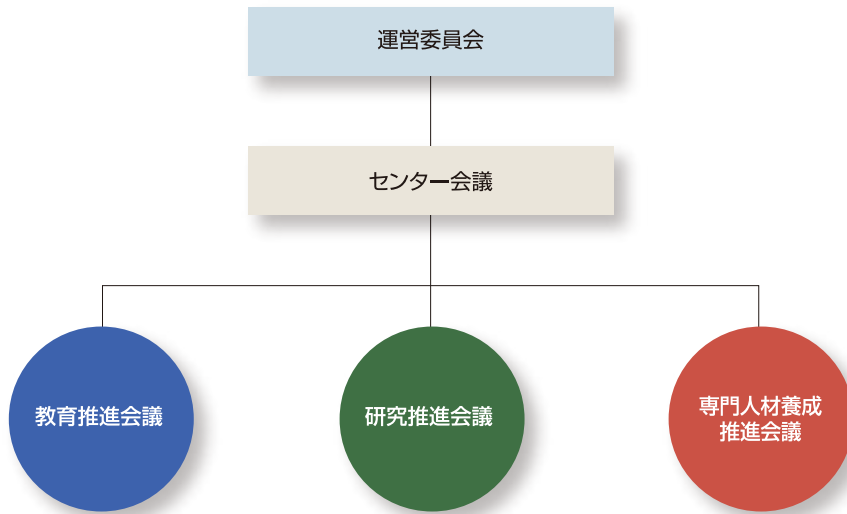
研究誌 多言語多文化—実践と研究

多言語・多文化化する社会における課題を直視し解決策を考える研究者と実践者による投稿論文集(年刊)

多言語・多文化ブックレット (A5判55～69ページ)

多言語・多文化教育研究センター 組織図

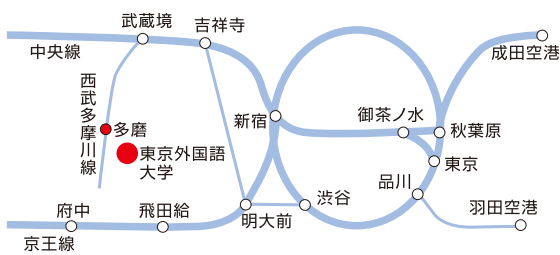
センターの事業は、本学教職員で構成される運営委員会です承され、センター会議が執行します。教育、研究、社会連携の各分野での活動は、それぞれにプログラム別推進会議を設け実施しています。



センター会議構成員

青山 亨	センター長 (大学院総合国際学研究院 教員)
武田 千香	副センター長 (大学院総合国際学研究院 教員)
杉澤 経子	プロジェクトコーディネーター (センター研究員)
内藤 稔	特任講師 (センター教員)
長谷部 美佳	特任講師 (センター教員)

交通



- ◆JR中央線「武蔵境」駅乗り換え 西武多摩川線「多磨駅」下車 徒歩5分 (JR新宿駅から約40分)
- ◆京王線「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスで約10分 『東京外国語大学前』下車



※センターで開催するイベントの情報や募集のお知らせなどをメールマガジンで配信しています (月1、2回)。ご登録はホームページから

東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 東京外国語大学 研究講義棟319

Tel. 042-330-5441 Fax. 042-330-5448 Email: tc@tufs.ac.jp URL: <http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>